

DUCTILE TIMES

冬の代表的な花のひとつに「椿（ツバキ）」があります。

庭木、生け垣、鉢植えと利用範囲が広く、世界中でも愛されています。日本産の花を元に生まれた品種だけでも約6000種あるそうです。

種からは椿油が取れ、食用・整髪料・化粧品として使われたり、日本刀の磨き油や木製品のツヤ出しに使用されるなど、さまざまな用途に利用されています。

季節の花を見つけるなどして、今の時期を楽しみたいものですね。

DUCTILE TIMES編集部

DUCTILE TIMESに関する 重要なお知らせ

DUCTILE TIMESは、2022年4月からメールでの配信サービスといたします。

登録は下記メールアドレス、またはQRコードからご登録いただけますようお願い申し上げます。詳細は同封の「メール配信サービスのご案内」をご覧ください。

(登録用メールアドレス)
Kbt_g.dmwg@Kubota.com



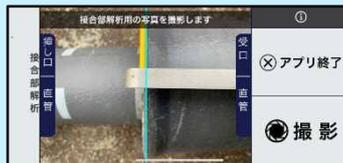
登録専用
QRコード

施工情報システムの新機能 最新技術「サイトアングル」をご紹介します

今回は、「施工情報システム」の新機能「サイトアングル」をご紹介します。ご紹介します。

「サイトアングル」は「施工情報システム」で使用するiPhone※1と専用の治具を用いて継手部分の写真を1枚撮影するだけで、継手屈曲角度を自動算出できるアプリです。

iPhoneに専用アプリケーション「サイトアングル」※2をインストールすると、「施工情報システム」で継手



画面イメージ「サイトアングル」

※1サイトアングルが利用できるのはiPhoneXRのみです。

※2アプリケーション「サイトアングル」単独では利用できません。

チェックする際に、「サイトアングル」アプリが起動し、撮影ができます。撮影後、解析・算出値を確認し、タップ操作で数値が即座に「施工情報システム」に反映されますので、簡単にご利用いただけます。

本サービスは、「施工情報システム」をご利用いただいているお客様に無償でご利用いただくことができます。

ご興味がありましたら、弊社営業担当者へご連絡いただけますようお願い致します。



「サイトアングル」を用いた
継手写真撮影の様子

サイトアングルを利用された 工事業者様の声



弊社では、八戸圏域水道企業団様ご発注の「階上町蒼前東一丁目配水管改良第2工区工事（GX φ200mm）」において継手屈曲角度判定アプリ「サイトアングル」を試行しました。

これまでは、継手屈曲角度の確認を行うために、ゲージを用いて測定作業を行っておりましたが、管底部等が測定しづらい場合もあり、正確に測定できるよう現場で工夫して作業する必要がありました。

しかし、本アプリでは専用治具にセットし、写真撮影すると自動的に継手屈曲角度を測定でき、画面のボタンを押すだけで「施工情報システム」に数値が反映されることから、測定しづらい現場状況でも正確な測定ができると感じました。

また、管の挿入量を写真上で簡単に確認できる機能も備わっており、確実な施工管理ができると思えました。

今後は、「サイトアングル」アプリに対応した端末を拡充していただければ、より使いやすいものになると思います。

(青森県八戸市 株式会社テクノワーク 河守田様)



施工情報システムを利用された 工事業者様の声



四日市市上下水道局様のご発注工事で、施工情報システムを採用しました。以前は、チェックシートを手書きしており、手間と時間を要していましたが、施工情報システムを採用し、現地でスマホに入力するだけで、事務所に帰ると書類が完成しているので手間と時間を削減でき、非常に楽になりました。

操作も慣れると難しくなく、今では簡単に感じており、現場で問題なく使用できています。操作方法やPC設定で分からないこともコールセンターに問合せすることですぐに解決でき、対応も非常に良いので助かりました。

現在の建設工事ではIT化が進んでおり、施工計画から施工管理、電子納品までソフトの活用が一般的になっています。管路工事の施工管理でも今後、ソフトの活用が一般的になっていくのではないかと考えています。

施工情報システムがその役割を担っていけるようにシステムや周辺技術を進化させて、業務効率化をより一層促進させてほしいです。

(三重県四日市市 新陽工業株式会社 樋口部長様、神崎様)

